

地域おこし協力隊が 三原で過ごす日々

みはライフ!

市外から移住した9人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



今月の担当は
山下 紘史
です!

【出身】山県郡安芸太田町
【趣味】釣り、ドライブ、DIY
【活動エリア】市内全域
【活動テーマ】観光振興



▲ストリートピアノ、カフェ、ホテルの複合施設

4月にオープン 本町の新しいスポット

1月号で進行をお知らせした、本町のストリートピアノが楽しめる地域コミュニティ兼カフェと、併設するホテル「ねぐら」がついにオープンしました。「人形の老舗あまの」だった場所を、元地域おこし協力隊の四方さんと私でリフォームし、三原の新しいスポットとして生まれ変わりました。

1階はカフェや無人販売、誰でも演奏ができるストリートピアノを設置。カフェの営業日は私がハンドドリップでコーヒーを入れるので、気軽に立ち寄りください。2階はリーズナブルな価格で長期滞在ができるホテルになっています。詳しくはnoteを見てください!

地域おこし協力隊の活動は市公式noteで!



☎ 地域企画課
TEL 0848-67-6011



▲ロゴマークは「暗がりに見える鳥のシルエット」。旅人(渡り鳥)が休める場所をイメージ。

なるほど!



れきみん・虎の巻

とらのまき

歴史民俗資料館 うきしろミュージアム

◆文化課が市の文化財などを分かりやすく紹介◆

資料館の愛称が決定しました

歴史民俗資料館の愛称が「うきしろミュージアム」に決定しました。今後は「うきしろミュージアム」の愛称を使用します。

愛称に!
最優秀賞 「うきしろミュージアム」
優秀賞 「さくらやまミュゼ」
「appro(アプロ)」 「みはらす」



二 刀を体験してみよう

展示室2の三原物(刀剣)の横にある体験コーナーには、模造の日本刀があります。本物の日本刀と同じくらいの重さで、刀を持ち上げると、どれくらいの重さだったのかを体験できます。なかなか持つことができないので、ぜひ体験してみてください。



三 学芸員のこだわり解説

令和8年度も毎月展示解説会を行います。奇数月には学芸員の得意な分野(城の築城や古文書など)について解説する「学芸員のこだわり解説」を始めます。今回の解説は「三原物(刀剣)」です。ぜひ参加してください。

一 令和8年度は こんなことやります!

令和8年度のうきしろミュージアムでは、テレビで紹介された「隆景書状(個人蔵)」を秋に展示したり、学芸員が地域に出向き、資料館の魅力を伝える出前講座を行ったりします。資料館で楽しめる企画を用意し、皆さんのご来館をお待ちしています。

☎ 文化課
TEL 0848-649234
FAX 0848-675912

市長 × 湯河原町

親善都市の
ご縁を未来へ

湯河原町長をはじめ多くの関係者の皆さんが本市を訪れ、三原の夏の風物詩であるやっさ祭りを楽しんでくださり、私自身も湯河原町を訪れ、湯河原やっさまつりに参加しました。本市から直線距離で550キロも離れた地で、やっさの掛け声が響き、心が通い合う光景に触れたとき、改めてこのご縁の不思議さがありがたさを感じました。令和7年は本市の市制施行20

本市と神奈川県湯河原町は、昭和51年8月に親善都市提携を締結して以来、50年という長きにわたり交流を重ねてきました。ご縁は、鎌倉時代までさかのぼります。源頼朝の側近であり、現在の湯河原町を治めていた土肥実平が、守護のため派遣された本拠地が三原市周辺でした。湯河原町の人たちが土肥実平の供養踊りの調査を進める中で、昭和38年に本市を訪れたのが交流のきっかけです。その後平成8年に、子どもたちを中心としたやっさ祭りの交流が始まり、相互に訪問をし、交流を続けています。



▲湯河原町町制施行70周年式典

周年式典に湯河原町から出席をいただき、湯河原町町制施行70周年式典には私も出席しました。節目のお祝いを分かち合える関係は、親善都市ならではの財産だと感じています。50年という歴史の重みを胸に、これまで交流を育んできた皆さんに深い敬意を表するとともに、この大切なご縁を次の世代へとつないでいきたいと考えています。これからも湯河原町との交流を通じて、お互いのまちの魅力を高め合いながら、友好の輪を広げていきます。



▲市郎

Kia Ora! MIHARA

ニュージーランド出身の
国際交流員コラム

● Vol.32 ●



CIR (国際交流員)
ジェイク・ロコブ



ニュージーランド女性全国協議会第1回会合の女性権利運動の先駆者たち(1896年)

Ref: 1/2-041798-F: Alexander Turnbull Library, Wellington, New Zealand.

ニュージーランドの女性活躍

ニュージーランドは、1893年に自治国家として初めて女性に参政権を認めて以来、長年にわたり、ジェンダー平等や女性活躍の分野で世界をリードしてきました。現在も、女性のニーズに応えるために設立された女性省 (Ministry for Women) が主導する政策やプログラムを通じて、女性の権利擁護を進めています。その結果、世界経済フォーラムの2025年版グローバル・ジェンダー・ギャップ指数では148カ国中5位にランクインしています。私の大学時代には、科学や技術などの理系分野や法学・経営学を学ぶ女性が増えていました。多くの女性の友人たちは、各分野でリーダーとして活躍しており、中には起業家になった人もいます。

知ってる?

ニュージーランド

ニュージーランドの首相を務めた3人の女性たち

初の女性首相はジェニー・シップリー (1997~1999年) で、その後ヘレン・クラーク (1999~2008年)、ジャシンダ・アーダーン (2017~2023年) が続きました。2025年時点では、国会議員の女性の割合が46%でした。

Information for foreign
nationals in Mihara

◀ CIRが三原の
魅力などを発信中! ▶

Instagram & Facebook



◀ Instagram

Facebook ▶



●多言語相談窓口(市役所本庁4階)
問 地域企画課 (TEL 0848-67-6184 FAX 0848-64-7101)